

国際関係法学科		准教授	木村 雪乃	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	授業内外での多読活動 (Academic Reading Strategies I, II)	2016年4月～現在	英語のインプット量を増やすために、授業冒頭と授業外課題でGraded Readersを利用した多読活動を行っている。読んだ本を記録させるほか、興味深いと感じた本を紹介するレポートを課し、評価の対象としている。	
2	ライティング指導におけるフィードバックと評価 (Academic Writing I)	2016年4月～現在	LMSを用いて学生同士でライティング課題の相互フィードバックをさせ、協働学習を促している。また、評価の際にはルーブリックを使用し、課題の評価基準(内容、構成、形式)を具体的に示した上で、評価を行っている。	
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1				
2				
3				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1				
2				
3				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1	英語(リーディング)コースコーディネーター	2016年4月～現在	全学共通カリキュラム英語部門のリーディング科目のデザイン、推薦教科書の選択、統一語彙テストの準備	
2	英語学習サポートルーム アドバイザー	2016年4月～2018年3月	英語学習方法、資格試験、留学等に関する相談業務	
3	英語学習サポートルーム コーディネーター	2018年4月～現在	英語学習サポートルームの運営業務	
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2011年4月～現在		全国英語教育学会 会員		
2016年4月～現在		全国英語教育学会 事務局 (学生支援部)		
2010年4月～現在		関東甲信越英語教育学会 会員		
2012年4月～2016年3月		関東甲信越英語教育学会 編集委員		
2011年4月～現在		大学英語教育学会 会員		
2014年4月～現在		小学校英語教育学会 会員		
2014年4月～現在		AAAL (American Association for Applied Linguistics) 会員		
その他				
科学研究費助成事業:				
■ 若手研究「英文読解における関連性効果:タスクに応じた注意配分と記憶表象」研究代表者(2018年度～2020年度)				
■ 研究活動スタート支援「タスクに応じた英文読解:認知プロセスの解明から方略教示への応用」研究代表者(2016年度～2017年度)				
■ 基盤研究(B)「英文理解における5つの状況的次元の更新プロセス:視線計測を用いたアプローチ(研究代表者:卯城祐司)」研究分担者(2016年～2019年度)				
■ 特別研究員奨励費「日本人英語学習者の読解におけるテーマ理解プロセスの解明」研究代表者(2013年～2015年度)				
受賞歴:				
■ 第25回(平成24年度)英検研究助成・研究部門入賞「マクロルールに基づくメインアイデア理解能力の検証」				